

家庭での学習の仕方(3・4年生)



1 音 読 (声を出して読みましょう。)

- 今勉強しているところを、何回読むか自分で決めて、声を出して読みましょう。
(言葉を正しく・気持ちをこめて・聞いている人に分かるように)
- 練習した後1回は、おうちの人に聞いてもらいましょう。
- 読んだ後で、音読カードに読んだしるしをつけましょう。
- まだ勉強していないところも、ちょうせんして読んでみるのもいいです。

2 国 語

- 新しく習った漢字やまちがえた漢字を練習しましょう。(読みがなもつけて、ていねいに書きましょう。
(とめ・はね・はらい・長さ・バランスに気をつけて))
- 漢字一つだけではなく、その漢字を使って「じゅく語」や「短文」も書いてみましょう。
れい:「真」という漢字なら、「じゅく語」→「真実」「写真」
「短文」→「わたしは、真剣に勉強をしました。」
- 国語辞典を使って分からない言葉を調べて、国語ノートに書いておきましょう。
- 4年生は、すきな言葉や身近にある物をローマ字で書いてみましょう。

日記・詩・俳句

- その日の出来事や自分が考えたこと・思ったことを書きましょう。
- 題名をつけて、習った漢字を使って書きましょう。(俳句は、題を書きません。)

読書

- いろいろな種類の本を読みましょう。(同じ作者の本を読んでみるのもおもしろいですよ。)

視写

- 教科書の文や詩、お話などをていねいに書き写しましょう。
(言葉や文をかたまりごとに見て)



【算 数】

1 教科書やドリル、プリントやテストなど

- その日に勉強したところを、家でもう一度練習しましょう。(ふく習)
- かけ算やわり算などの計算問題をくり返し練習しましょう。
- まちがったところは「どうしてまちがえたのか」を考えてやり直しましょう。

2 三角定規やコンパスの使い方に慣れる。

- 正確に操作できるようにくり返し練習しましょう。

【社 会・理 科】

1 教科書を読む

- 勉強したところやこれから勉強するところを読んでみましょう。

2 「なぜだろう。」「どうしてだろう。」と思ったことを図鑑や事典・インターネットで調べる

- 新聞を読んでもみるのもいいでしょう。(新聞にはいろんな事がのっています。)

【そ の 他】

- 家にある問題集などをするのもいいですね。(答え合わせや直しもしましょう。)
- 上に書かれていない学習を自分で考えてするのもいいことです。